



菊水フューチャーズ(株)の皆さん

経営概要

- ◆代表者、所在地
辰巳裕亮、北海道上川郡上川町
- ◆設立年
令和5年2月
- ◆経営規模
水田 34.5ha、畑 40ha、施設園芸 6a
- ◆従業員数
役員 3名、正社員 3名、パート・アルバイト 7名
- ◆事業内容
水稻、野菜、大豆、そばの生産・販売、
町内外の作業受託（大豆・そば等）に取り組む。

1 現状及び相談内容

当該地区は高齢化や離農による農家戸数の減少により、集落農業の維持が困難になることが予想されており、10年以上前から複数戸での法人化の検討がされてきたが、設立までには至らなかった。

これまで地域農業を牽引してきた有力農家1戸が、急遽離農することになり、法人志向の2戸が、その離農後の経営を引き継ぐ形で法人設立を目指すこととなった。

このため、資産評価、役員の決め方、報酬の設定、労働分配等、法人化に当たっての個人の課題整理や税務上の整理事項、社会保険及び労務管理面の留意事項・対応等について、専門家からアドバイスしてほしいと令和4年10月に相談があった。

2 支援内容

農業経営・就農支援センターによる聞き取り等を行い、法人形態・税金・土地など疑問点や課題の整理が進み、目標すべき法人の姿や経営の方向性を明確化することができた。

その上で、税理士による法人形態によるメリット・デメリット、出資金額、農地や機械の賃料や給与・役員報酬の設定方法等についての助言、社会保険労務士による就業規則の策定や労務環境の改善などに関する助言を実施した。

3 人材の確保・育成に資する取組

★経営ビジョンの明確化・共有を進めるとともに、就業規則を整備することで、意識面と制度面で従業員同士が助け合う働きやすい職場環境を実現

■経営ビジョン等の共有

法人化の検討を通じ、目標とする法人の姿や経営ビジョンの明確化と従業員も含めた共有が進んだことから、組織としての結束が強化された。



社労士の助言・指導を受け、就業規則を検討

■働きやすい職場環境づくり

従業員の確保に向け、社会保険労務士による助言を受けながら、雇用に係る法令等の知識を習得するとともに、農業未経験者等の誰もが働きやすい職場環境づくりに向け、就業規則を整備した。

今後の意気込み

近隣農業者が新たに法人の農業経営に参加する場合に、お互いが納得できる方法や考え方などの課題を整理し、その解決策の検討を進める。



ゆとりを持って農作業を進めている様子

専属スタッフ所感

法人設立まで4ヶ月しかなかったが、農業経営・就農支援センターがJA、税理士・社労士と連携しながら、しっかり進行管理・連携することでスムーズに法人化が実現できた。